

『少年野球チーム』指導育成18年

レポーター:大森 博



(部員と共に)



(チーム全員:石本さんは中段の一番左側)

愛知県一宮市にお住いの石本さん、市内の小学校に於いて少年野球クラブでコーチ兼事務局(活動スケジュール担当)を20年間続けておられます。

遡ればご本人の息子さんが近くの少年野球クラブに入っていました、クラブが廃部となりました。後を継いで素人の父親3名が継続することを決めて再スタートされました。

最初の4年間位は部員が9名に満たない為に試合が出来ず、練習のみの明け暮れでした。時を経るに従って、部員も徐々に増え試合が出来るようになりました。

市の大会・名古屋地域の大会・近隣のチームとのリーグ戦など行い、それなりの活動が出来るようになりました。また市の区画整理事業で、野球の練習が出来る公園も整備され、部員も増えたこともあり、最近では毎年30名程度の部員構成で活動しています。

特に定年前3年間は転勤で松阪・大阪と単身生活でしたが

- ①赴任地が愛知県から近く、頻りに帰省が出来ました。
- ②通信手段の進歩で、メール・ホームページを活用して事務局の業務をこなす事が出来ました。

野球を通じて多くの子供達と付き合い、また同じ数の父親・母親との付き合い、また他チームの監督・コーチ等との付き合い等通じて、多くの知人を得ることが出来た事が、自身の貴重な財産作りなっていると熱く語っておられました。